

# 四国八十八箇所巡礼の結願



平成十四年秋より一國巡りを続けて参りました、四国八十八箇所参りも、足掛け三年の平成十六年春に最後のお参りをすませ、和歌山の高野山にお礼参りをし、無事に結願成就をすることが出来ました。

## 福泉だより

金澤山 円能院 福泉寺

### 不動尊祈願会

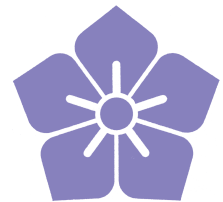
毎年恒例の行事である不動尊祈願会が平成十六年十一月二十八日に行われました。当日は心配された雨もなく、日曜日ということもあり、多数の方々のご参拝を頂くことが出来ました。

当日は総代世話人のお手伝いを頂き、受付や護摩札のお渡しがスムーズに運びました。

これもまた恒例となったお汁粉は、前日から有志のご婦人方によって豆から茹でていただき、大好評でした。



（写真は五十嵐幸男氏提供）



<5号>

真言宗 智山派  
円能院  
川崎小田



### ご挨拶



国際的にも、国内にありましては、抱えながら平成十七年の新春を迎えました。

昨今は今まで耳にしたことのないような事件が連日発生しておりまして、わが国の将来を案ずる声さえ高まっております。

このような殺伐とした風潮を一時も早く遮断して、お互いに信頼できる世の中を取り戻さなければ、それこそ大きな犠牲を払い、懸命な努力を続けられて今日の基礎を築きあげられた祖先や先輩に報いることはできないであります。

そのためにも、各自それぞれ健康に留意し、身近なところから、より良き環境整備を推進すべきであると考えています。

既に「福泉だより」二

号（平成十四年発行）によりまして当院の本堂建立計画についてお知らせいたしました。その後建築委員会におきまして工事の着工時期を平成十八年四月とし、これを目標に最終的な設計を図り、施工業者を選定して工事の実施計画を決定することになりました。

これらにつきまして改めてご報告いたしますが、着工以前の準備作業もあることから、皆様方にはご迷惑をおかけすることになりますので、この点につきましてご理解とご協力をお願い申し上げます。次第であります。

平成十七年元旦  
円能院住職 佐藤隆賢

## 写経会・仏典読誦会のご案内

本年度の本会は、第3土曜日を予定しております。写経の用具は当院に用意しております。仏教読誦会・法話会のみのご参加も受けております。  
どなた様もお誘い合わせの上、ご自由にご参加下さい。



午後1時から 写経会  
午後2時から 仏典読誦会・法話会

|                    |        |     |
|--------------------|--------|-----|
| 1月15日              | 7月     | お休み |
| 2月19日              | 8月     | お休み |
| 3月12日（お彼岸のため変更）    | 9月17日  |     |
| 4月16日              | 10月15日 |     |
| 5月14日（日枝神社大祭のため変更） | 11月19日 |     |
| 6月18日              | 12月17日 |     |

（その他急な変更などは、山門横の掲示板に掲示いたします）



## 仏教經典の 成立

インドにおいて釋尊が活躍された時代は紀元前五世紀から四世紀でしたから、初期の教説は、口伝と称しているように釋尊から弟子へ、弟子から弟子へ伝えられていたから伝播する範囲も限られたものであった。

釋尊滅後、弟子たちは集会を開き、それぞれ自分が受けとめている教説を発表し確認した。これを結集（けつじゅう）と称

して、さらに百年後、二百年後にも開催されて次第に内容を分類して整理されたのである。

さらに紀元前百年頃には、後世に伝えるために文字によって記録されたことから、広範囲に普及するとともに思想的にも深められて大乘仏教經典の出現を見るに至ったのであって、これらの經典が中国にわたって漢訳され、わが国へ伝来したのは六世紀に入ってからのものであった。



世はかがみ  
わが身は別と  
考えず  
ともに生きる身  
苦しみ知ろう

## 編集後記

わが国では近年いよいよ高齢化とともに少子化が進み、これがさまざまな問題を投げかけている。

一昔前までは三代、四代にわたった親族が同居している家庭が多く見られたが、現今では若い人たちが結婚すれば独立した生活をする例が多くなり、また職業によって、夫婦、親子が離れた環境で生活せざるを得ない状況下におかれている家庭も少なくない。

このように社会を構成している基本である家庭そのものが、大きく変化していることに大所高所から配慮し、これが「家庭の問題でなく、わが国の伝統的な生活習慣や文化にも少なからず影響すること」に心しなければならぬ。(S)

## 発行所

金澤山 圓能院 福泉寺  
川崎市川崎区小田  
1丁目25番12号  
電話/044(333)4476  
FAX/044(366)6972

## 発行人

佐藤隆賢